

成長と生理状態から見たアユの養殖用飼料としての 低魚粉飼料の可能性

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 水産総合研究センター 公開日: 2024-08-06 キーワード: アユ; 養殖; 低魚粉飼料 作成者: 中山, 仁志, 古板, 博文, 天野, 俊二, 奥, 宏海, 村下, 幸司, 松成, 宏之, 田上, 伸治, 鈴木, 伸洋, 山本, 剛史 メールアドレス: 所属:
URL	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2010567

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



成長と生理状態から見たアユの養殖用飼料としての低魚粉飼料の可能性

中山仁志・古板博文・天野俊二・奥 宏海・村下幸司・松成宏之・田上伸治・鈴木伸洋・山本剛史

アユ用飼料の低魚粉化を進めるため、魚粉主体飼料 (CFM) および CFM の魚粉含量の約 36% を大豆油粕 (SBM) やコーングルテンミール (CGM) で置換した低魚粉飼料 (LFM) を調整して給与し、アユの成長等に与える影響を調べた。LFM 区におけるアユの成長、摂餌量および飼料効率は CFM 区に比べて遜色なかった。これらの結果から、魚粉の一部を SBM や CGM に代替した低魚粉飼料でも、アユ養殖に利用できることが示唆された。ただし、LFM 区の雄個体は CFM 区の雄個体より、血漿中の総タンパク質、総コレステロールおよびグルコース含量がやや低下する傾向にあった。

水産技術, 8 (1), 19-24, 2015